

「県民鳥オシドリ」県下一斉調査に参加しよう

日本野鳥の会長 崎県支部

オシドリは昭和41年に長崎県の県民鳥に指定されました。冬になると県下各地の池やダムに渡ってきます。日本野鳥の会長崎県支部では毎年1月に「県下一斉調査」を行っており、今回で23回目となります。皆さんも調査に参加してみませんか。

Q、調査はいつするの？

2021年1月17日(日)10時です。時間は前後しても構いません。

Q、誰でも参加できるの？

会員だけでなく、県民であれば誰でも OK、大歓迎です。

Q、オシドリの見分け方は？

オスはカモの中でもひときわ美しく、オレンジ色の銀杏羽はよく目立ち、他のカモとすぐに見分けがつきます。メスはシックな灰茶色で、目の後ろの白い線がおしゃれです。オスと一緒にいることが多いです。オス・メスともお腹が白く、飛んだ時に目立ちます。

Q、どんなところにいるの？

好物のドングリが多いところによくいます。水面にいないときには、水際の斜面にいたり、水上に横に伸びた木の枝に止まっていることもありますので、注意深く見てください。

Q、調査する場所は決まっているの？

現在調査することが決まっている場所は、支部報「つばさ12月号」、「支部ホームページ」に掲載しています。それ以外にも他に適当な場所があれば、どこを調査しても構いません。

Q、調査方法は？

警戒心が強いので驚かせないようにして、オス・メス別々に数えます。飛んだりして、オス・メスがわからないときは総数でも構いません。

Q、調査の申し込み・報告は？

事前申し込みは不要です。報告は、担当者(山口)に「携帯090-9584-7830」、または「メール masayama@gem.bbiq.jp」でお願いします。問い合わせも同じです。



オス



メス

